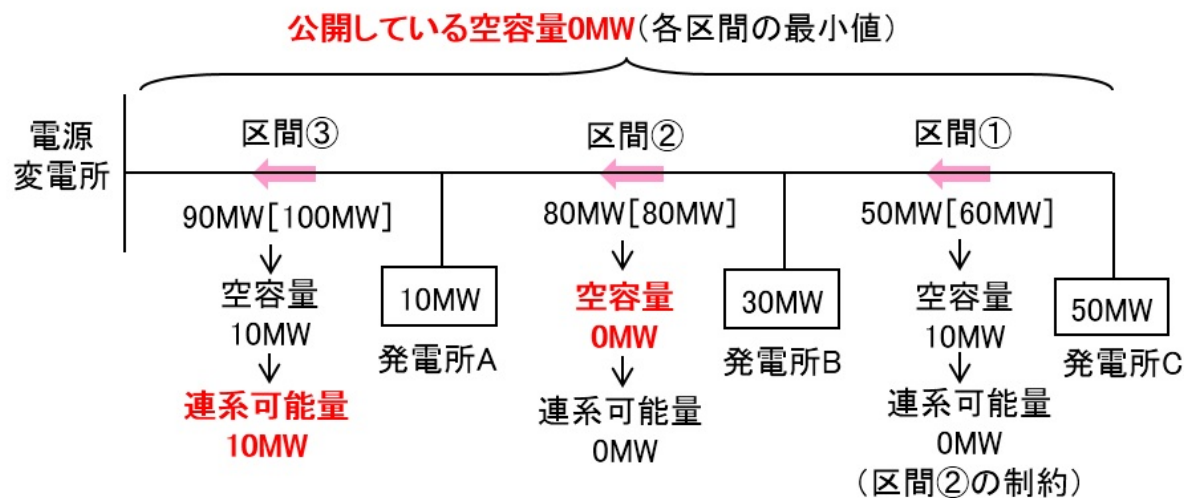


空容量マッピング利用上の留意点

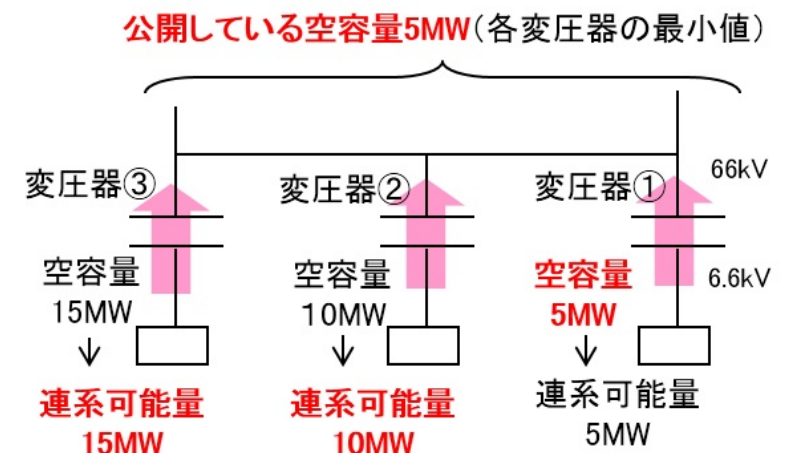
- 本資料は 2019年4月22日 時点における系統状況から作成しております。
- 空容量は目安※であるため、系統連系の前には、接続検討(要申込み)による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因(電圧や系統安定度など)により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

※公開している空容量と連系可能量が異なる例

例1) 送電線



例2) 配電用変電所

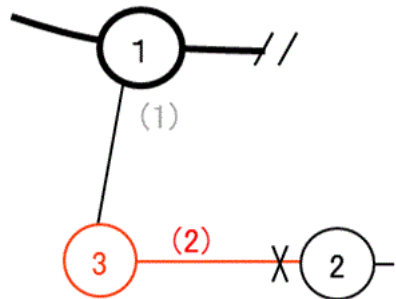


154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で系統の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

- ・**赤色**: 現在、特別高圧系統の空容量が不足し、連系のための対策が必要となる可能性が高い電力設備
- ・**黒色**: 現在、特別高圧系統の空容量があり、連系のための対策が必要となる可能性が低い電力設備



①, ②, ③ : 変電所の設備番号
 (1), (2) : 送・配電線の設備番号

【凡例: 154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊗
周波数変換設備		⚡
交直変換設備		⚡
送電線	154kV	—
発電所	154kV	□

【凡例: 66kVマップ】

変電所	○
送電線	—
常時開放箇所	// ×

【凡例: 22kVマップ】

変電所	○
配電線	—

- ・セキュリティ等の理由により、系統の一部を記載していない都県がございます。
- ・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

○「154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピング」は特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上, 50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上, 10,000kW未満にて連系予定の発電設備

送電線運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線のため1回線設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線のため1回線故障時を考慮し2回線分の容量を記載
 - ※3 4回線送電線のため1回線故障時を考慮し3回線分の容量を記載
 - ※4 1回線故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
 - ※5 ループ系統構成(電源線を含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 送電線名に発電所名、需要者名等が含まれている場合には、送電線名を「-」としております。
- (11) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。

変電所運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1バンク運用のため1バンク設備容量を記載
 - ※2 3バンク運用のため1バンク故障時を考慮し2バンク分の容量を記載
 - ※3 4バンク運用のため1バンク故障時を考慮し3バンク分の容量を記載
 - ※4 5バンク運用のため1バンク故障時を考慮し4バンク分の容量を記載
 - ※5 6バンク運用のため1バンク故障時を考慮し5バンク分の容量を記載
 - ※6 1バンク故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
 - ※7 ループ系統構成(電源線含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #3 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 - #4 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。



千葉県

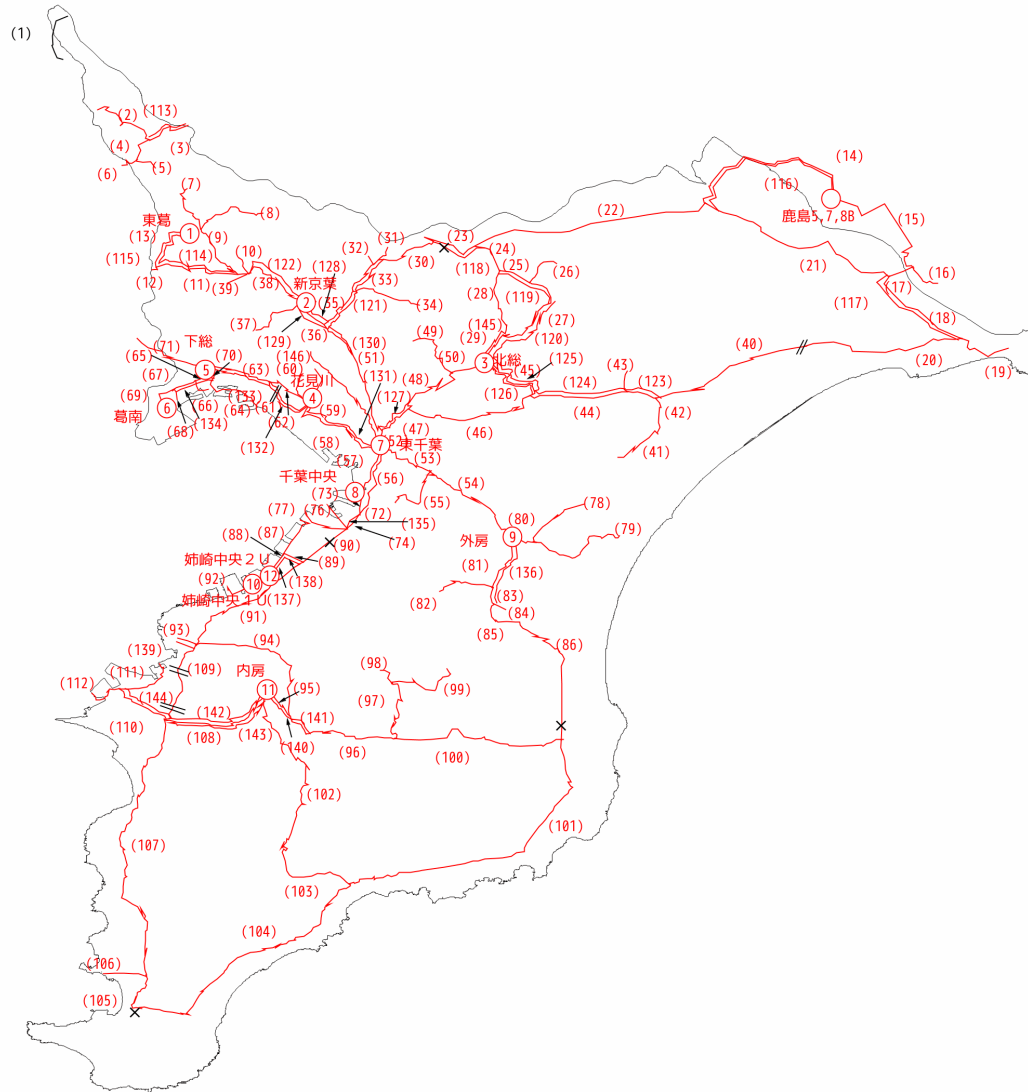
運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
千葉県	154kV 1	東葛線1,2L	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	※4
千葉県	154kV 2	下葛線	154	2	176	176	熱容量	176	0	可	0	※4
千葉県	154kV 3	下総線	154	2	260	260	熱容量	260	0	可	0	
千葉県	154kV 4	北船橋線	154	2	492	492	熱容量	492	0	可	0	※4
千葉県	154kV 5	下総線	154	2	260	260	熱容量	260	0	可	0	
千葉県	154kV 6	北船橋線	154	2	234	234	熱容量	234	0	可	0	
千葉県	154kV 7	矢切線	154	2	1506	870	熱容量	753	0	可	636	※4
千葉県	154kV 8	坪井線	154	2	986	565	熱容量	493	0	可	421	※4
千葉県	154kV 9	東千葉房総線	154	2	1052	577	熱容量	261	0	可	423	※4
千葉県	154kV 10	生実線	154	2	493	493	熱容量	230	0	可	0	
千葉県	154kV 11	東千葉外房線	154	2	986	565	熱容量	217	0	可	421	※4
千葉県	154kV 12	送電線	154	2	294	195	熱容量	147	0	可	99	※4
千葉県	154kV 13	送電線	154	2	802	453	熱容量	0	0	可	31	※4
千葉県	154kV 14	東葛線3,4L	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	※4

千葉県

運用容量一覧表～154kVの特高設備～

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮			
千葉県 154kV 1	新野田11-14B	275	154	4	1010	882	熱容量	1254	0	可	128	※3※6
千葉県 154kV 2	新京葉	275	154	3	991	680	熱容量	684	0	可	311	※2※6
千葉県 154kV 3	房総	275	154	4	970	743	熱容量	0	0	可	227	※3※6
千葉県 154kV 4	東葛	154	66	4	659	564	熱容量	570	0	可	95	※3※6
千葉県 154kV 5	下総	154	66	4	752	677	熱容量	684	0	可	75	※3※6
千葉県 154kV 6	東千葉	154	66	4	754	678	熱容量	327	0	可	76	※3※6
千葉県 154kV 7	外房	154	66	3	563	449	熱容量	103	0	可	114	※2※6
千葉県 154kV 8	内房	275	154	2	854	513	熱容量	0	0	可	198	※6
千葉県 154kV 9	新野田15-17B	275	154	3	846	675	熱容量	563	0	可	171	※2※6



千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
千葉県	66kV 1	山西線	66	2	294	167	熱容量	99999	109	可	127	※4
千葉県	66kV 2	出口線	66	2	196	107	熱容量	92	0	可	89	※4
千葉県	66kV 3	水海道線	66	2	444	254	熱容量	219	0	可	190	※4
千葉県	66kV 4	水海道線	66	2	184	104	熱容量	89	0	可	80	※4
千葉県	66kV 5	送電線	66	2	102	57	熱容量	48	0	可	45	※4
千葉県	66kV 6	水海道線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	※4
千葉県	66kV 7	流山線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
千葉県	66kV 8	我孫子線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
千葉県	66kV 9	田中線	66	2	131	131	熱容量	131	0	可	0	※4
千葉県	66kV 10	増尾線	66	2	372	212	熱容量	184	0	可	160	※4
千葉県	66kV 11	東葛高柳線1・2L	66	2	444	254	熱容量	218	0	可	190	※4
千葉県	66kV 12	花葛線	66	2	208	118	熱容量	104	0	可	90	※4
千葉県	66kV 13	東葛高柳線1・2L	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
千葉県	66kV 14	湖南線12L	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	0	※4
千葉県	66kV 15	土合線	66	2	236	160	熱容量	47	0	可	76	※4
千葉県	66kV 16	南波崎線	66	2	236	160	熱容量	88	0	可	76	※4
千葉県	66kV 17	松岸線	66	2	380	217	熱容量	133	0	可	163	※4
千葉県	66kV 18	松岸線	66	2	230	130	熱容量	58	0	可	100	※4
千葉県	66kV 19	犬吠線	66	2	236	160	熱容量	118	0	可	76	※4
千葉県	66kV 20	網戸線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	27	※4
千葉県	66kV 21	銚子線	66	2	220	131	熱容量	0	0	可	71	※4
千葉県	66kV 22	佐原線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	22	※4
千葉県	66kV 23	安食線	66	2	197	197	熱容量	197	0	可	0	※4
千葉県	66kV 24	安食線	66	2	197	197	熱容量	197	0	可	0	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
千葉県	66kV 25	安食線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
千葉県	66kV 26	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
千葉県	66kV 27	七栄線3・4L	66	2	444	254	熱容量	200	0	可	190	※4
千葉県	66kV 28	寺台線	66	2	444	254	熱容量	220	0	可	190	※4
千葉県	66kV 29	七栄線3・4L	66	2	444	254	熱容量	202	0	可	190	※4
千葉県	66kV 30	木下線	66	2	444	254	熱容量	125	0	可	190	※4
千葉県	66kV 31	送電線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	※4
千葉県	66kV 32	印西線	66	2	372	212	熱容量	160	0	可	160	※4
千葉県	66kV 33	印西線	66	2	444	254	熱容量	199	0	可	190	※4
千葉県	66kV 34	印旛西線	66	2	222	222	熱容量	199	0	可	0	※4
千葉県	66kV 35	印西線	66	2	444	254	熱容量	177	0	可	190	※4
千葉県	66kV 36	印西線	66	2	444	254	熱容量	178	0	可	190	※4
千葉県	66kV 37	二和線	66	2	208	118	熱容量	104	0	可	90	※4
千葉県	66kV 38	高柳沼南線1,2L	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
千葉県	66kV 39	金ヶ作線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
千葉県	66kV 40	網戸線	66	2	52	52	熱容量	52	0	可	0	※4
千葉県	66kV 41	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
千葉県	66kV 42	松尾線	66	2	132	74	熱容量	14	0	可	58	※4
千葉県	66kV 43	芝山線	66	2	444	254	熱容量	190	0	可	190	※4
千葉県	66kV 44	八日市場線	66	2	444	254	熱容量	126	0	可	190	※4
千葉県	66kV 45	八街線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
千葉県	66kV 46	八街線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	37	※4
千葉県	66kV 47	八街線	66	2	294	167	熱容量	0	0	可	50	※4
千葉県	66kV 48	佐倉線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
千葉県	66kV 49	角来線	66	2	184	103	熱容量	92	0	可	81	※4
千葉県	66kV 50	佐倉線	66	2	184	104	熱容量	75	0	可	80	※4
千葉県	66kV 51	千葉新線	66	2	52	52	熱容量	52	0	可	0	※4
千葉県	66kV 52	八街線	66	2	444	254	熱容量	9	0	可	190	※4
千葉県	66kV 53	千葉大網線(東千葉外房線34L)	66	2	444	254	熱容量	115	0	可	185	※4
千葉県	66kV 54	千葉大網線(東千葉外房線34L)	66	2	444	254	熱容量	119	0	可	190	※4
千葉県	66kV 55	鎌取線	66	2	132	74	熱容量	61	0	可	58	※4
千葉県	66kV 56	村田川線	66	2	184	104	熱容量	84	0	可	80	※4
千葉県	66kV 57	生浜線	66	2	372	203	熱容量	186	0	可	169	※4
千葉県	66kV 58	検見川線	66	2	294	167	熱容量	94	0	可	127	※4
千葉県	66kV 59	吉橋線	66	2	132	74	熱容量	63	0	可	58	※4
千葉県	66kV 60	習志野線	66	2	182	123	熱容量	91	0	可	59	※4
千葉県	66kV 61	船橋線	66	2	94	94	熱容量	94	0	可	0	※4
千葉県	66kV 62	藤崎線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	※4
千葉県	66kV 63	船橋線	66	2	79	79	熱容量	79	0	可	0	※4
千葉県	66kV 64	京葉港線	66	2	208	118	熱容量	104	0	可	90	※4
千葉県	66kV 65	市川千鳥線	66	2	118	118	熱容量	116	0	可	0	※4
千葉県	66kV 66	送電線	66	2	106	69	熱容量	53	0	可	37	※4
千葉県	66kV 67	市川千鳥線	66	2	118	118	熱容量	118	0	可	0	※4
千葉県	66kV 68	市川千鳥線	66	2	75	75	熱容量	75	0	可	0	※4
千葉県	66kV 69	市船線	66	2	206	116	熱容量	103	0	可	90	※4
千葉県	66kV 70	市川千鳥線	66	2	118	118	熱容量	118	0	可	0	※4
千葉県	66kV 71	花総線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	※4
千葉県	66kV 72	村田川線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	32	※4

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
千葉県	66kV 73	蘇我線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	40	※4
千葉県	66kV 74	蘇我線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	37	※4
千葉県	66kV 76	八幡環線	66	2	115	115	熱容量	31	0	可	0	※4
千葉県	66kV 77	五井環線	66	2	91	91	熱容量	51	0	可	4	※4
千葉県	66kV 78	東金線	66	2	372	212	熱容量	125	0	可	138	※4
千葉県	66kV 79	北白子線	66	2	132	74	熱容量	29	0	可	40	※4
千葉県	66kV 80	東金線	66	2	444	254	熱容量	161	0	可	177	※4
千葉県	66kV 81	茂原線	66	2	444	254	熱容量	25	0	可	177	※4
千葉県	66kV 82	長柄線	66	2	132	74	熱容量	47	0	可	58	※4
千葉県	66kV 83	茂原線	66	2	294	167	熱容量	61	0	可	127	※4
千葉県	66kV 84	高師線	66	2	100	66	熱容量	49	0	可	34	※4
千葉県	66kV 85	茂原線	66	2	294	167	熱容量	61	0	可	127	※4
千葉県	66kV 86	岬町線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	44	※4
千葉県	66kV 87	青柳環線	66	2	236	133	熱容量	36	0	可	21	※4
千葉県	66kV 88	木更津線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	66	※4
千葉県	66kV 89	姉原線	66	2	184	104	熱容量	71	0	可	80	※4
千葉県	66kV 90	姉原線	66	2	184	104	熱容量	71	0	可	80	※4
千葉県	66kV 91	木更津線	66	2	184	104	熱容量	13	0	可	80	※4
千葉県	66kV 92	蔵波線	66	2	236	160	熱容量	0	0	可	23	※4
千葉県	66kV 93	木内線	66	2	132	74	熱容量	62	0	可	58	※4
千葉県	66kV 94	横田線	66	2	294	167	熱容量	81	0	可	127	※4
千葉県	66kV 95	横田線	66	2	221	221	熱容量	119	0	可	0	
千葉県	66kV 96	夷隅線	66	2	294	167	熱容量	114	0	可	118	※4
千葉県	66kV 97	高滝線	66	2	294	167	熱容量	124	0	可	127	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
千葉県	66kV 98 高滝線	66	2	102	57	熱容量	39	0	可	45	※4
千葉県	66kV 99 長南線	66	2	58	58	熱容量	47	0	可	0	
千葉県	66kV 100 夷隅線	66	2	184	104	熱容量	14	0	可	53	※4
千葉県	66kV 101 外房線	66	2	380	217	熱容量	128	0	可	163	※4
千葉県	66kV 102 上総線	66	2	372	212	熱容量	41	0	可	113	※4
千葉県	66kV 103 上総線	66	2	380	217	熱容量	176	0	可	163	※4
千葉県	66kV 104 南房線	66	2	198	107	熱容量	99	0	可	91	※4
千葉県	66kV 105 内房線	66	2	138	92	熱容量	61	0	可	46	※4
千葉県	66kV 106 富浦線	66	2	106	69	熱容量	51	0	可	37	※4
千葉県	66kV 107 内房線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	35	※4
千葉県	66kV 108 内房線	66	2	230	130	熱容量	44	0	可	79	※4
千葉県	66kV 109 木内線	66	2	197	197	熱容量	193	0	可	0	※4
千葉県	66kV 110 小糸川線	66	2	-	-	-	115	0	-	-	◇
千葉県	66kV 111 潮見線	66	2	138	92	熱容量	68	0	可	46	※4
千葉県	66kV 112 小糸川線	66	2	-	-	-	115	0	-	-	◇
千葉県	66kV 113 出口線	66	2	372	212	熱容量	173	0	可	160	※4
千葉県	66kV 114 東葛高柳線3・4L	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
千葉県	66kV 115 東葛高柳線3,4L	66	2	372	203	熱容量	186	0	可	169	※4
千葉県	66kV 116 湖南線3・4L	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	1	※4
千葉県	66kV 117 銚子線	66	2	230	130	熱容量	86	0	可	100	※4
千葉県	66kV 118 佐原線	66	2	132	74	熱容量	61	0	可	58	※4
千葉県	66kV 119 寺台線	66	2	444	254	熱容量	220	0	可	190	※4
千葉県	66kV 120 七栄線1・2L	66	2	400	230	熱容量	194	0	可	170	※4
千葉県	66kV 121 木下線	66	2	444	254	熱容量	125	0	可	190	※4

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
千葉県	66kV 122高柳沼南線3,4L	66	2	444	254	熱容量	188	0	可	190	※4
千葉県	66kV 123松尾線	66	2	130	130	熱容量	2	0	可	0	※4
千葉県	66kV 124松尾線	66	2	130	130	熱容量	63	0	可	0	※4
千葉県	66kV 125松尾線	66	2	444	254	熱容量	170	0	可	176	※4
千葉県	66kV 126八日市場線	66	2	444	254	熱容量	95	0	可	190	※4
千葉県	66kV 127佐倉線	66	2	189	189	熱容量	189	0	可	0	※4
千葉県	66kV 128千葉新線	66	2	444	254	熱容量	215	0	可	190	※4
千葉県	66kV 129木下線	66	2	444	254	熱容量	167	0	可	190	※4
千葉県	66kV 130阿蘇線	66	2	106	69	熱容量	53	0	可	37	※4
千葉県	66kV 131千葉線	66	2	292	167	熱容量	127	0	可	125	※4
千葉県	66kV 132幕張線	66	2	230	156	熱容量	115	0	可	74	※4
千葉県	66kV 133藤崎線	66	2	166	93	熱容量	83	0	可	73	※4
千葉県	66kV 134市船線	66	2	216	122	熱容量	108	0	可	94	※4
千葉県	66kV 135村田川線	66	2	372	212	熱容量	78	0	可	135	※4
千葉県	66kV 136高師線	66	2	294	167	熱容量	146	0	可	127	※4
千葉県	66kV 137姉原線	66	2	190	127	熱容量	74	0	可	63	※4
千葉県	66kV 138木更津線	66	2	184	104	熱容量	8	0	可	80	※4
千葉県	66kV 139木更津線	66	2	184	104	熱容量	68	0	可	80	※4
千葉県	66kV 140夷隅線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	5	※4
千葉県	66kV 141久留里線	66	2	-	-	-	158	0	-	-	※4
千葉県	66kV 142木内線	66	2	372	212	熱容量	158	0	可	160	※4
千葉県	66kV 143小糸川線	66	2	-	-	-	115	0	-	-	◇
千葉県	66kV 144潮見線	66	2	380	217	熱容量	188	0	可	163	※4
千葉県	66kV 145西成田線	66	2	444	254	熱容量	221	0	可	190	※4

千葉県

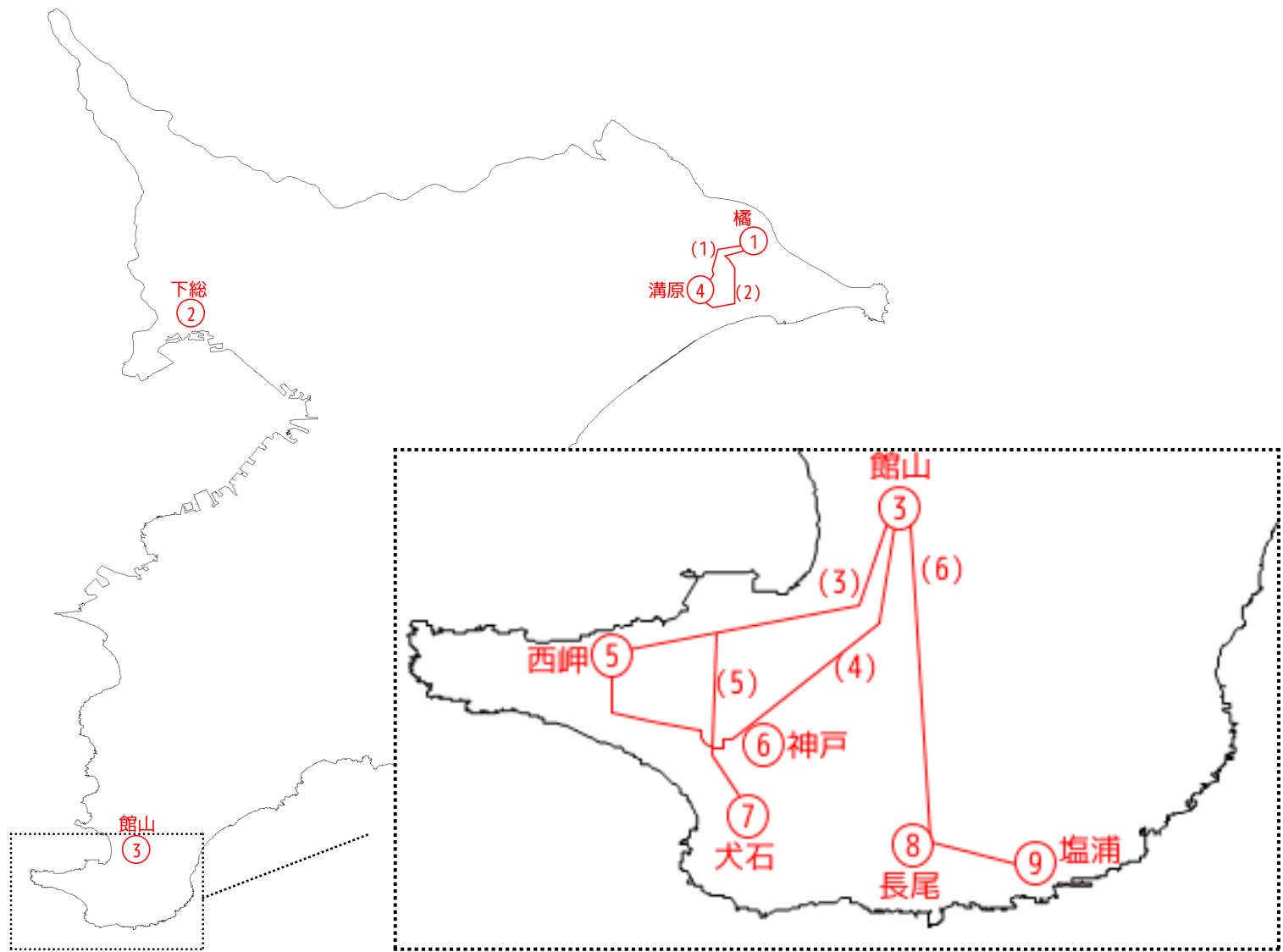
運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
千葉県	66kV 146長作線	66	2	236	160	熱容量	117	0	可	76	※4

千葉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮			
千葉県	66kV 1 東葛	154	66	4	659	564	熱容量	171	0	可	95	※3※6
千葉県	66kV 2 新京葉	275	66	4	1124	1010	熱容量	239	0	可	114	※3※6
千葉県	66kV 3 北総	275	66	3	847	677	熱容量	659	0	可	170	※2※6
千葉県	66kV 4 花見川	275	66	4	932	786	熱容量	228	0	可	146	※3※6
千葉県	66kV 5 下総	154	66	4	753	677	熱容量	684	0	可	76	※3※6
千葉県	66kV 6 葛南	275	66	2	569	342	熱容量	342	0	可	227	※6
千葉県	66kV 7 東千葉	154	66	4	754	678	熱容量	327	0	可	76	※3※6
千葉県	66kV 8 千葉中央	275	66	2	567	342	熱容量	57	0	可	225	※6
千葉県	66kV 9 外房	154	66	3	563	449	熱容量	103	0	可	114	※2※6
千葉県	66kV 10 姉崎中央1U	275	66	2	326	171	熱容量	0	0	可	0	※6
千葉県	66kV 11 内房	154	66	4	632	548	熱容量	0	0	可	0	※3※6
千葉県	66kV 12 姉崎中央2U	275	66	2	330	171	熱容量	0	0	可	0	※6



千葉県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
千葉県 22kV 1	送電線	22	1	10	10	熱容量	6	0	不可 #2	-	※1
千葉県 22kV 2	送電線	22	1	10	10	熱容量	0	0	不可 #2	-	※1
千葉県 22kV 3	西岬特配線	22	1	10	10	熱容量	4	0	不可 #2	-	※1
千葉県 22kV 4	神戸特配線	22	1	10	10	熱容量	6	0	不可 #2	-	※1
千葉県 22kV 5	西岬特配線	22	1	10	10	熱容量	0	0	不可 #2	-	※1
千葉県 22kV 6	塩浦特配線	22	1	10	10	熱容量	3	0	不可 #2	-	※1

千葉県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				
千葉県	22kV 1	橋	66	22	1	28	28	熱容量	19	0	不可 #2	-	※1
千葉県	22kV 2	下総	66	22	1	28	28	熱容量	0	0	不可 #2	-	※1
千葉県	22kV 3	館山	66	22	2	38	19	熱容量	16	0	不可 #2	-	※1
千葉県	22kV 4	溝原	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
千葉県	22kV 5	西岬	22	-	1	-	-	-	9	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
千葉県	22kV 6	神戸	22	-	1	-	-	-	9	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
千葉県	22kV 7	犬石	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
千葉県	22kV 8	長尾	22	-	1	-	-	-	9	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
千葉県	22kV 9	塩浦	22	-	1	-	-	-	8	0	-	-	6kV供給変圧器のため対象外





資料作成日 2019年4月24日

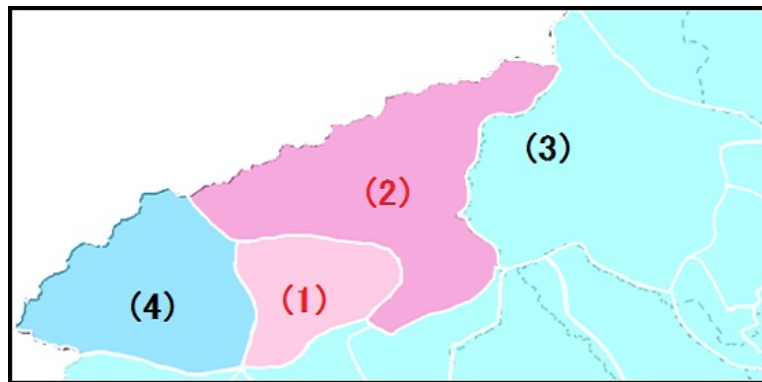
転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で配電用変電所の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

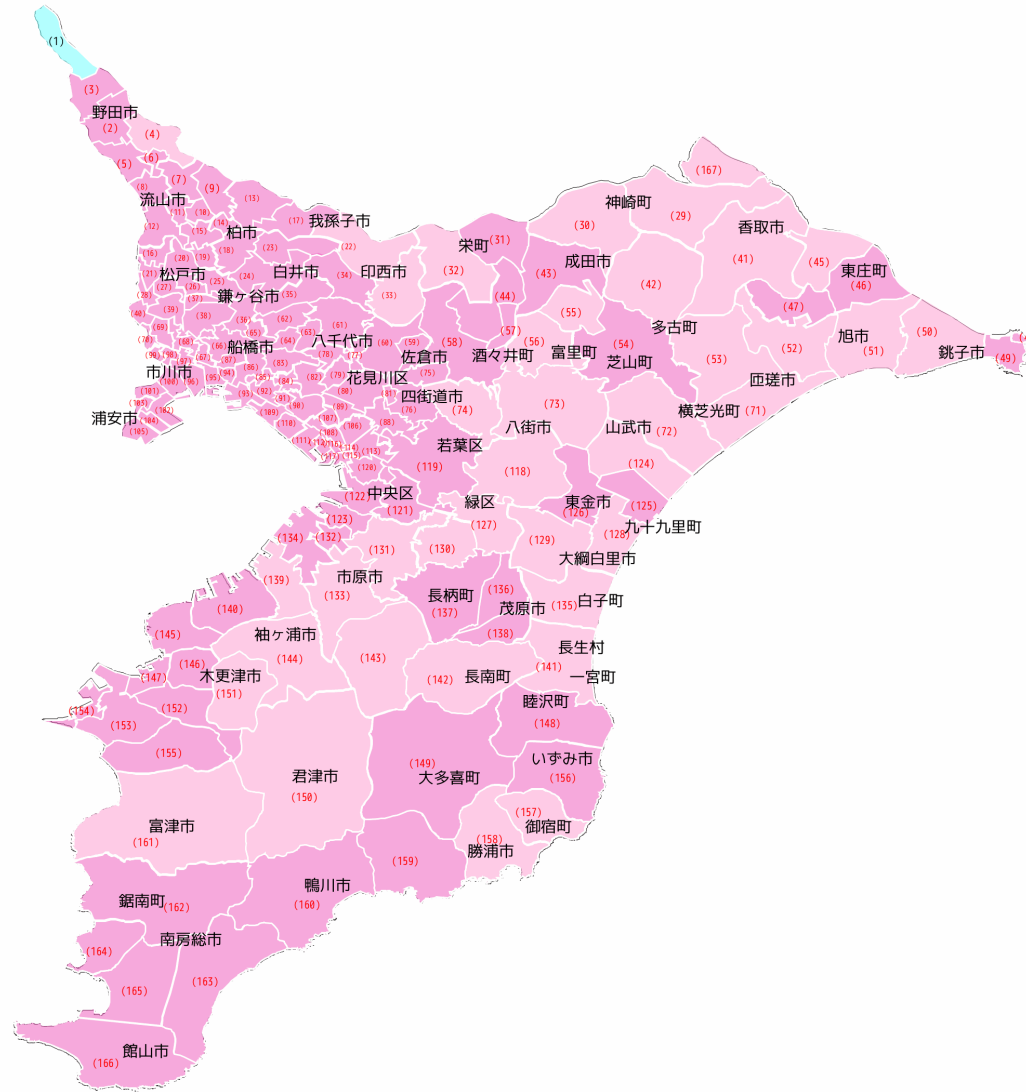
凡例	内容	連系までの見通し
	現在、特別高圧系統の空容量が不足し、連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア	上位系の対策が必要となる場合は早期連系は困難
	現在、特別高圧系統の空容量が不足し、併せて、配電用変電所及びバンクの逆潮流等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア	上位系及び配電用変電所の逆潮流対策等が必要となる場合は早期連系は困難
	現在、特別高圧系統の空容量があるエリア	上位系の対策なしで連系可能な見込み
	現在、特別高圧系統の空容量はあるが、配電用変電所及びバンクの逆潮流等について連系のための対策が必要となるエリア	逆潮流等の対策後連系可能



(1), (2), (3), (4) : 配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧(2,000kW未満)にて連系予定の発電設備を対象としております。

上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。



【千葉県】

配電用変電所エリア空容量管理表

エリア番号	空容量[MW]	エリア番号	空容量[MW]	エリア番号	空容量[MW]
(1)	17	(41)	0	(81)	0
(2)	0	(42)	0	(82)	0
(3)	0	(43)	0	(83)	0
(4)	0	(44)	0	(84)	0
(5)	0	(45)	0	(85)	0
(6)	0	(46)	0	(86)	0
(7)	0	(47)	0	(87)	0
(8)	0	(48)	0	(88)	0
(9)	0	(49)	0	(89)	0
(10)	0	(50)	0	(90)	0
(11)	0	(51)	0	(91)	0
(12)	0	(52)	0	(92)	0
(13)	0	(53)	0	(93)	0
(14)	0	(54)	0	(94)	0
(15)	0	(55)	0	(95)	0
(16)	0	(56)	0	(96)	0
(17)	0	(57)	0	(97)	0
(18)	0	(58)	0	(98)	0
(19)	0	(59)	0	(99)	0
(20)	0	(60)	0	(100)	0
(21)	0	(61)	0	(101)	0
(22)	0	(62)	0	(102)	0
(23)	0	(63)	0	(103)	0
(24)	0	(64)	0	(104)	0
(25)	0	(65)	0	(105)	0
(26)	0	(66)	0	(106)	0
(27)	0	(67)	0	(107)	0
(28)	0	(68)	0	(108)	0
(29)	0	(69)	0	(109)	0
(30)	0	(70)	0	(110)	0
(31)	0	(71)	0	(111)	0
(32)	0	(72)	0	(112)	0
(33)	0	(73)	0	(113)	0
(34)	0	(74)	0	(114)	0
(35)	0	(75)	0	(115)	0
(36)	0	(76)	0	(116)	0
(37)	0	(77)	0	(117)	0
(38)	0	(78)	0	(118)	0
(39)	0	(79)	0	(119)	0
(40)	0	(80)	0	(120)	0

【千葉県】

配電用変電所エリア空容量管理表

エリア番号	空容量[MW]
(121)	0
(122)	0
(123)	0
(124)	0
(125)	0
(126)	0
(127)	0
(128)	0
(129)	0
(130)	0
(131)	0
(132)	0
(133)	0
(134)	0
(135)	0
(136)	0
(137)	0
(138)	0
(139)	0
(140)	0
(141)	0
(142)	0
(143)	0
(144)	0
(145)	0
(146)	0
(147)	0
(148)	0
(149)	0
(150)	0
(151)	0
(152)	0
(153)	0
(154)	0
(155)	0
(156)	0
(157)	0
(158)	0
(159)	0
(160)	0

エリア番号	空容量[MW]
(161)	0
(162)	0
(163)	0
(164)	0
(165)	0
(166)	0
(167)	0